



# 希望が丘

〒624-0806

舞鶴市字布敷120番地の1

TEL 0773-75-1242

FAX 0773-75-1266

教育目標 いきいきと学び 心豊かに 共に生きる 児童の育成

## 3学期開始 安心・安全な学校を 明けておめでとうございます

令和6年、元旦早々、能登半島を中心としたマグニチュード7.6、震度7を記録する大きな地震が起き、甚大な被害を出しました。この舞鶴市も大きく揺れ、津波にかかわる避難指示も出されました。本校児童、ご家族、地域の方々のことを心配しておりました。

能登半島を中心に、石川県で、亡くなられた方、安否不明の方、負傷された方が、日に日に多く報告されています。まずは、亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々の一日も早い、復旧・復興をお祈りいたします。

また、翌2日には、日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機との接触事故がありました。死傷者が出ましたが、日航機の乗員、乗客全員が避難できたことは奇跡に近い対応であったと報道されました。危機対応について、日頃の訓練が本当に活かされ、大切であると感じました。

今回の報道を受け、TV局の災害にかかわっての放送に変化がありました。視聴者の人命第一に、すぐに逃げるように、感情を込め訴えかける報道がありました。賛否両論はあるにせよ、そのお蔭で九死に一生を得た人もいたことでしょう。また、日航機の客室乗務員の適切で素早い判断、人命第一に誘導・避難させたことは、学校も学ぶところが多いと思います。

今日から3学期が始まりました。元気な声が返ってきました。全校のみんなも地震や事故については知るところであり、怖い思いをした、お正月中、家族等とそのことについて会話をしたと言っていました。被災地では、地震が続き、学校も始められない状況かと思えます。本校では、明後日、早速、避難訓練（想定：地震）があります。阪神淡路大震災から29年。東日本大震災から13年。日頃から、命の大切さをはじめ、学校教育の中で、安心安全な学校を築いていけるよう指導していきます。

今年もよろしくお祈りいたします。



池内小学校長 教職員一同



### 「野球やろうぜ！」

大谷選手のグローブ、夢と希望を乗せやってくる！

昨年暮れ、岩手県奥州市の小学校から、大リーガーの大谷翔平選手からの贈り物が届いたと連絡がありました。

「野球やろうぜ！」というメッセージが入った、夢と希望をのせた、野球のグローブが、ここ舞鶴にも1月中旬に届くようです。2学期終わりにも何人かの児童に「いつくるんですか？」と尋ねられました。楽しみですね。届いた後は披露し、使っていきたいと思えます。



池内小からも夢と希望を抱いたスポーツのみならず、いろんなことで活躍する児童が出てくる事を楽しみにしています。



# 1月の行事予定

日	曜	行事予定	PTA・地域
10日	水	始業式、下校12:05	
11日	木	登校指導、下校12:05	
12日	金	避難訓練、給食開始、委員会、 スクールカウンセラー	
13日	土		
14日	日		
15日	月	家庭読書の日、二測定	第1回選挙管理 委員会・PTA本 部役員会(19: 00)
16日	火	二測定	
17日	水	城南入学説明会・体験入学	
18日	木		
19日	金		
20日	土		
21日	日		
22日	月	給食集会①、給食週間スタート	
23日	火		第2回選挙管理 委員会
24日	水		
25日	木	作品展(16:00~18:00)	
26日	金	作品展(13:00~18:00)、 徴収金引落日、スクールカウ ンセラー、授業参観⑤、懇談会	
27日	土		
28日	日	学級委員様司会をよろしく お願いします。下校15:15	
29日	月		学級員選挙用紙 配布
30日	火	池内幼稚園との交流(1,2 年)	
31日	水		

## 2月の行事予定

- 1 木 全校朝礼、入学説明会・体験入学
- 3 土 市美展・連合作品展
- 4 日 市美展・連合作品展
- 9 金 見守り運動・登校指導、委員会
- 15 木 クラブ 最終、児童集会
- 19 月 子育て役員会(19:00)
- 23 金 6年生を送る会
- 26 月 振替休業日、徴収金引落
- 27 火 幼小連携

### 令和6年度の予定 年間200日

#### 第1学期

始業式	4月8日(月)
入学式	4月10日(水)
終業式	7月19日(金)

#### 第2学期

始業式	8月29日(木)
終業式	12月24日(火)

#### 第3学期

始業式	1月8日(水)
卒業式	3月19日(水)
修了式	3月21日(金)

### 親子読書

毎月の感想ありがとうございます。今回は、保護者の皆様からの感想をご紹介します。

・子どもが進行性の病気になり短命といわれ辛かったと思うけど、短い命だからこそ楽しい思い出を作ってあげようとするところが感動しました。

もし、我が子が同じ立場だと考えると我が子との時間を大切に過ごしているところに共感しました。

子供と一緒に読み命の大切さ、なにげない日々のありがたさについて考えることができました。

・息子は普段から本が大好きで読んでいるのですが、今回は私も一緒になって本を読むことが出来ました。

今後も家庭読書の際には一緒に読んで本の内容を話題に話をしていきたいと思います。

